

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長：武海 章 編集責任者：担当副会長 水 康德 制作・編集：メディアコミュニケーション委員会：委員長 河津慎二 印刷：東京印刷株式会社

## 9月オープン例会開催！

### ミスター国防！ 今後の安全保障構想を語る



衆議院議員  
石破 茂氏

平成17年9月21日(水)「ホテルサンルート米子」において9月オープン例会が開催された。

武海会長の挨拶の後、委員長タイムではビジネス交流委員会の板垣委員長が「中央会にはOB会員、現役会員の交流の機会がたくさんあるが受身の姿勢ではいけない。これをチャンスにするのは自分自身である。」と述べられた。



今回の例会は「国民の安全平和がどのように守られているか、また周辺諸国とどのような関係にあるか理解する」という趣旨の説明があり、自衛隊の任務やイラクでの自衛隊の活動の映像が上映された。

講演会では、講師に前国務大臣第65代防衛庁長官で衆議院議員の石破茂氏をお招きし、演題「国防」についてお話し頂いた。

石破氏の小学校時代の美保基地社会見学の話から始まり、防衛庁長官になった時の小泉総理大臣の「変人」話しをされ、会場全体が少々リラックスモードに落ち着いたところで主題の「国防」についての話しが始まった。

国防については、主に「有事法制」の三つについて話しを進められた。  
「有事法制」いざという時、自衛隊が直ぐに動けるような法改正。



戦後60年を迎えた今年、これまであまり関心がなかった我々若い世代も国の安全保障「平和」について考える良い機会になったのではないだろうか。  
(記事・高井)

「経歴紹介」  
昭和32年生まれ。鳥取県八雲郡東郷町出身。昭和54年 慶応義塾大学卒業後、同年三井銀行(現三井住友銀行)に入行。  
昭和61年 全国最年少議員として初当選。以来6期衆議院議員。規制緩和特別委員長、運輸大臣委員、農水産省経済政策次官、防衛総括政策次官などを務める。  
平成14年 国務大臣、防衛庁長官に就任。  
平成16年9月 国務大臣、防衛庁長官を退任。  
今年1月27日に著書「国防」が出版される。

「ミスター国防」の発射が確認された核ミサイルを確実に打ち落とせるシステム作り。  
「防衛構想」従来の日米安保重視から近隣のアジア諸国との関係に重点をシフトさせる外交。これら三つは、戦争が起きた時の為ではなく、戦争を起ささない為に必要なことであると述べられた。  
政治行政委員会の服島会員の「日本の近隣で戦争が起きた場合、難民をどうするか？」という質問には、「法整備が不十分で現状では有効な対応が出来ないのが事実です。」と回答頂いた。  
最後に「我々(日本)が持っているのは軍ではなく自衛隊である」と述べられ講演を締められた。

## 札幌ドームに集結！

第57回中小企業団体全国大会報告



第57回中小企業団体全国大会が、平成17年9月15日(木)、札幌市にある「札幌ドーム」において、9時30分より開催された。西部からは11名、東部・中部が7名ずつの計25名の参加であった。

前日から東部・中部は岡山空港、西部は米子空港を出発し、一路「札幌」へ。西部の参加者はホテルにチェックインした後、それぞれに昼食を取り、札幌オリンピックでスキーのジャンプ会場となった大倉山、有名時計台等々、一通り市内観光をした。札幌市内は一方通行の道が多く、タクシードロを逆走しているような錯覚に襲われた。レンタガ造りの建物と木々の豊かさがとても印象的な町並みだった。

夜は18時30分より、「サッポロビール園」にて、東・中・西の参加者に加え福田一哉西部副会長が駆けつけ、26名で鳥取県青中の団結式が行われた。  
当日、県中の参加者が「札幌ドーム」に集合し、記念撮影をしてから大会会場へ。大会前には地元民謡などが披露されるなど、年に一度の大イベントらしい活気に溢れていた。

各来賓の方々と共に全国から8,000名以上の参加者があり、会場の熱気と広さ、参加者の多さに圧倒されるようだった。そして厳粛にかつ盛大に大会が開会された。佐伯昭雄全国会長より「今こそ中小企業同士が結束を固め、団結し、これから訪れる新しい時代の波にさらわれぬよう頑張っていく時代。」と挨拶があり、参加者は皆、決意を新たにしたりと思う。今回の全国大会に参加できた事は、今後の自分自身にとっても貴重な経験になった。

戦後60年を迎えた今年、これまであまり関心がなかった我々若い世代も国の安全保障「平和」について考える良い機会になったのではないだろうか。  
(記事・牧田)

### 対外向け広報活動 始まる！

～中央会番組「パーフェクト中央会」の収録レポート～

平成17年9月22日(木)、「中海テレビ放送」においてメディアコミュニケーション委員会による第1回中央会制作番組の収録が行われた。一般の方々から中央会のことをもっと知ってほしいという思いから、西部青年中央会初の中央会シリーズ番組を制作し、対外向けの広報活動が始まった。中央会の活動をパーフェクトに伝えてほしいという思いから番組名は「パーフェクト中央会」と決まった。

第1回目は西部青年中央会とはどのような団体なのかを紹介する。武海会長、中本直前会長、司会に桶村副会長を迎え、中央会の成立、会則、組織等の説明から、これまでの主な活動、委員会活動の内容を伝える。

収録は中海テレビ放送のスタジオに応接セットを組んで行った。カメラ、音声、フロアディレクターなどスタッフはすべてメディアコミュニケーション委員会のメンバーで臨んだ。

初めての収録ということもあり、我々委員会メンバーはもちろん会長、直前会長、司会の三方も緊張の面持ちであったが、収録を重ねることに緊張もほぐれていった。すべてが終了したのは午前2時であった。収録したものを次は編集作業を行い、10月末放送予定。

今後 第2回、3回と続いていくが、一般の方のみならず、会員OBの皆様にも楽しんで見ていただけるようメディアコミュニケーション委員会ではより良い内容を検討していきたいと思っております。会員の皆様の屈託のない意見・感想・アドバイスをお待ちしております。  
(記事・石川)

### あなたの夢はなんですか

尼子 健会員

「夢は何か？」との問いを自分自身に投げかけてみると、「現在の状況に心じて異なるもの(変遷するもの)」であり「大小さまざま単一ではない」との回答が、率直な気持ちとして浮かんでくる。取り分け唯物的な欲求としての夢は、その実現の可否は別として、人一倍旺盛な部類に属しているかも知れない。ただし夢を夢のまま終わらせては何らの意味を成さず、到達可能な「目標」と位置付け具現化するための尽力こそが、夢を現実へと昇華させるための不可欠かつ具体的なアクションであると考えられる。



私の目下の目標は、不動産鑑定士試験合格に他ならない。巷では司法試験・公認会計士試験と併せて「国家三大難関資格」などと評されている。鑑定士試験の受験科目は、不動産鑑定評価理論・経済学・会計学・民法・行政法規の5科目で、短答式の行政法規を除く4科目が論文式試験)うち鑑定理論のみ短答・論文併用)という厄介な内容である。

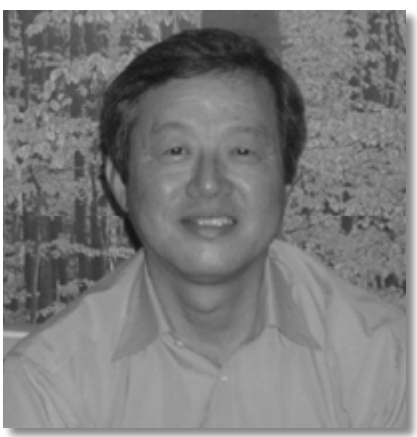
話題は変わるが、我が家には8月に長男が誕生した。扶養家族が増えて、自分自身の責任が一層重大になったわけである。究極の目標(≒夢)を「家族の幸せの維持」と設定するならば、前述の鑑定士試験合格は一通過点であり、夢を具現化するための手段に過ぎない。しかし不可避の壁として立ち上がる以上、本来目指すべきの先を見据えながら、眼前の壁を乗り越える力を蓄えなければならぬのである。夢を現実として結実させるために、日々勉強に勤しむ今日この頃である。

(尼子健会員を選んだ理由)

尼子健会員は昨年度、ご自身の研鑽のため中央会を1年間休会されました。それまでの活動を含め、いったん見つめ直す機会もあったように思います。今年度、活動を再開されるにあたり、中央会への新たな気持ちや語っていただけるのではないかと、という思いから尼子健会員にこのコーナーへご登場願いました。  
(記事・渡部)



# 記者が選ぶ！突撃！ 気になるOB会員を訪ねて…



井上晴雄 OB

〈近況報告〉  
第20期にご卒業されて10年余り、現在、井上商事(株)取締役営業部長として活躍中です。「昔前は山陰で10〜15社あった地元問屋も自社を含め3〜4社しか残っていない現状！大手チェーン店舗などは地元問屋を全く相手にしてくれず、厳しい現状は続くが、他業種に食むむなど、お客様のニーズに応えられるよう、勉強会を開くなどして社員全員で一層頑張っている。」とおっしゃっていました。

〈今後の中央会はどうあるべきか？〉  
今後の中央会について、「昔に比べ豪傑な人が少し減ったかな？中央会は貴重な経験(自身も委員長2度経験)の出来る場。ドンドン出席して会員全員で、目標を達成して欲しい。みんなで食事したり、酒を飲んだり、更に一層素晴らしい会であって下さい。」と述べられた。

「これまでの厳しい勝ち残りの中で頑張ってきたのは、30年間に渡り、仕事、夫婦生活を共にした奥様の大きな支え！そしてもう一つは、中央会で学んだ事、出来た仲間のおかげでお力添えがあったから！」とハッキリ言われ、その言葉に感動さえ覚えました。

〈井上OB会員を訪ねた理由〉  
私と井上晴雄OBは、仕事の関係上、昔からお付き合いがありました。しかし、西部青年中央会のOBと知ったのは、実は私が入会してから。もちろん中央会について話した事はなく、良い機会だと思いましたが、そして、会社役員、また、よき父としてがんばっておられる井上OBに



小林慎一 OB

惹かれて取材させて頂き、一時間余りに渡りいつもとは一味違った時間を過ごさせて頂きました。

〈近況報告〉  
現在、本業に加え、鳥取県内のコンベンション運営事業を共同で一括受注する「コンベンションサポート事業共同組合」の理事長として活躍中。地域経済の活性化を図るべく、日々忙しくも「充実した」活動を熱く語られる小林OBの眼は活き活きとしており、取材班も時を忘れてしまうほどでした。

〈今後の中央会はどうあるべきか？〉  
若い我々後輩に対しても、「もっと挑戦で欲しい」とエールを送られ、「事業を通じて、また振り返ってみて、実際に行動に移すことの重要性、必要性を改めて感じている。」と語られました。

〈小林OB会員を訪ねた理由〉  
今回は、第28期ご卒会の(山陰)テント代表取締役社長小林慎一OBにスポットをあて、突撃取材しました。小林OBは皆生トライアスロンの会場設営等でご尽力頂いているのは周知の通り。この度代表取締役社長に就任され、益々精力的にご活躍されていることを聞きつけ、取材をお願いしました。

常に高い理想と行動力で将来を見据える小林OB。益々のご活躍を後輩一同期待しています。

## 県青中の動き

今回は平成17年11月19日(土)に開催される鳥取県中小企業青年中央会創立30周年記念事業について報告したいと思います。当日は記念講演と記念式典・祝賀会が行われる予定です。記念講演は、湯梨浜町「ハワイアロハホール」にて、講師には鳥取県出身で現在Honda Racing Development of the Engineering Director of B.A.R Honda テクニカル部門のシニア・アドバイザーでもある中本修平氏を予定しております。Honda F1や佐藤琢磨等のオーブンは出来ない話、中本氏が在住しているイギリスでの話など興味尽きないと思います。

## 思い出の写真を見せてください

愛車に凭れかかり頭はリーゼント。ツッパリをやっていたわけではないが懐かしさもちょっと恥ずかしい写真である。あれから20数年。社会で揉まれ、中央会で揉まれ少しは大人になったのではと思つたが…？



9月中旬になり、朝晩肌寒く秋らしくなってきました。先日、ある委員会の二次会が大変盛り上がりつつある中、「互いに礼」終了。「お疲れ〜、乾杯」10名程度の参加で二次会開始。「まじっすか！夢〇はないでしょ！」と突然1つのテーブルが大盛り上がり、「小学生？いくらなんでも中学生でしょ！」「手〇〇はせんよ！虚しいわ、妻に見られたらどうすだ？」「逆でしょ！夢〇は絶対なしだわ、いつ頃夢〇した？」その場にいる会員は1人除いて小学生で体験、その後はみんな手〇〇派。「妻がいる手〇〇野郎どもに言われたくないわ〜」多数派の手〇〇派は「中央会100人に聞いても、夢〇派は絶対おらんわ！」と手〇〇派對夢〇派は店の女の子も巻き込んでの男のロマンと意地の大討論会！各テーブル皆満足。「お疲れ〜、手〇〇野郎どもに乾杯」二次会終了。お互いに語らい、盛り上がり、互いの親睦を深めた1日だったのでしよう。

## 新社屋完成

中本高夫会員  
株式会社ラポールエステート  
住 所：米子市熊党200-1  
TEL：08559-39-3481

「コーヒー・紅茶、そして昆布茶までご用意いたしております。喫茶店代わりにお気軽にお立ち寄り下さい。」

植田寿雄会員  
株式会社インサイト  
住 所：米子市新開2-14-38  
TEL：08559-38-3800

中央会の皆様のご協力により、このたび会社を移転しました。今後ともよろしくお願いたします。

土岐哲己会員  
株式会社西米商事  
住 所：米子市車尾南1丁目15番54号  
TEL：08559-33-8855

(株)西米商事はおかげ様で33年目を迎え、この9月に観音寺新町エリアに新築移転オープン致しました。今後とも変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。

尾沢聡巳会員 (会社住所変更)  
住 所：米子市淀江町今津125  
TEL：08559-56-1212

中津尾直己会員 (所属企業変更)  
企業名：日産プリンス鳥取販売株式会社  
常務取締役  
住 所：米子市東福原1-3-17  
TEL：08559-33-2341

堀江則夫会員 (所属企業変更)  
企業名：大海株式会社 経理課  
住 所：境港市昭和町12-41  
TEL：08559-42-3101  
メール：hrr\_horie@ybb.ne.jp (自宅)

山本克美会員 (所属企業変更)  
企業名：オーデオプロショップ山本  
住 所：米子市淀江町中間291-11  
TEL：08559-56-6138

## 赤ちゃん誕生！



有和豊光会員の長男



善本一 会員 (妻) 亜希子 9/20 挙式

私事ではございますが、先月20日にひっそりとグアムにて結婚式を挙げて参りました。まだまだ半人前の身、これからもいろいろご指導お願い致します。

長田賢一 会員  
称：麵匠ながた  
場 所：(有)長田製麺所工場1F(米子食品工業団地内)  
TEL：08559-33-0831  
営業時間：11:00〜14:00  
定休日：日曜・祭日  
オープン：H17年9月9日(金)

製造工場で、打ちたて・茹でたてのうどんと須山醤油さんが試行錯誤された「だし醤油」が見事に合った美味しいうどんを200円〜食べられるセルフのお店です。是非食べに来て下さい。

3面記事 おもしろネタ！  
9月中旬になり、朝晩肌寒く秋らしくなってきました。先日、ある委員会の二次会が大変盛り上がりつつある中、「互いに礼」終了。「お疲れ〜、乾杯」10名程度の参加で二次会開始。「まじっすか！夢〇はないでしょ！」と突然1つのテーブルが大盛り上がり、「小学生？いくらなんでも中学生でしょ！」「手〇〇はせんよ！虚しいわ、妻に見られたらどうすだ？」「逆でしょ！夢〇は絶対なしだわ、いつ頃夢〇した？」その場にいる会員は1人除いて小学生で体験、その後はみんな手〇〇派。「妻がいる手〇〇野郎どもに言われたくないわ〜」多数派の手〇〇派は「中央会100人に聞いても、夢〇派は絶対おらんわ！」と手〇〇派對夢〇派は店の女の子も巻き込んでの男のロマンと意地の大討論会！各テーブル皆満足。「お疲れ〜、手〇〇野郎どもに乾杯」二次会終了。お互いに語らい、盛り上がり、互いの親睦を深めた1日だったのでしよう。

## 9月度委員会報告

- メディアコミュニケーション委員会  
平成17年9月8日(木) 於：ホールサムイカいけ 出席者/16名  
議題/ハンサム、中央会番組、HP、11月担当例会について
  - みらいづくり委員会  
平成17年9月7日(水) 於：ホテルサンルート米子 出席者/10名  
議題/環境とまちづくり  
講師/(株)山陰ビデオシステム 代表取締役 高橋孝之氏
  - 政治行政委員会  
平成17年9月7日(水) 於：米子ニューアバンホテル 出席者/12名  
議題/9月担当例会について・指定管理者制度についての勉強会  
講師/鳥取県議会議員 湯原俊二氏
  - ビジネス交流委員会  
平成17年9月9日(金) 於：ホールサムイカいけ 出席者/9名  
議題/10月担当例会(OB交流会)について
  - 司法問題研究委員会  
平成17年9月7日(水) 於：ホールサムイカいけ 出席者/12名  
議題/裁判傍聴について
  - 総務委員会  
平成17年9月5日(月) 於：ヤンシュウ 出席者/14名  
議題/小委員会年間事業計画について
  - ビジョン検討委員会  
平成17年9月7日(水) 於：ホールサムイカいけ 出席者/10名  
議題/皆生トライアスロンに対する当会協力体制の在り方について
- ※役員会報告・連絡事項、会員拡大の件は各委員会とも行われています。  
※詳細については各委員長までご参照ください。

## 10月役員会報告

10月定例役員会が平成17年10月3日(月)、米子食品会館にて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。  
・10月オープン例会の件  
・11月オープン例会の件  
※なお、詳細については委員長までご参照ください。

## 10月例会(OB交流会)案内

と き：平成17年10月17日(月)  
18:30~開会 20:00~懇親会  
ところ：米子全日空ホテル  
講 師：鳥取県商工労働部 部長 山口祥義氏  
演 題：「どうする？鳥取県西部地区経済」パネルディスカッション

※この紙は再生紙を使用しています。 ※環境に配慮した「大豆インキ」を使用しています。